

アセスメントプラン

本学では、ディプロマ、カリキュラム、アドミッションの3つのポリシーに基づき、機関（大学）レベル、課程レベル、科目レベルの3段階で入学時から卒業時までの学修成果査定の実施時期や方法、またデータ活用方法等に関する計画（アセスメントプラン）を以下の表のとおりに定めています。この査定計画は、今後の運用を通してより適切なものにするべく、適宜見直しを行っていきます。また、この計画のもとに査定された学修成果は本学の関連規程等に準じて個人情報保護に努めるとともに、積極的に公表してまいります。各実施者におきましては、各査定の円滑な実施と厳格なデータ管理に努め、学修成果データの共有・分析・公表にご支援賜りますようお願いいたします。

九州ルーテル学院大学 教務委員会

入学時	直接指標								間接指標											
	番号	名称	実施時期	対象	内容・質問項目等	手法	評価者	結果の活用方法	可視化レベル	実施者	番号	名称	実施時期	対象	内容・質問項目等	手法	評価者	結果の活用方法	可視化レベル	実施者
入学時	d01	入学試験	11~3月	受験者 入学生	・科目試験 ・小論文 ・入学試験センター試験(大学入学共通テスト) ・調査書 ・学校長推薦書 ・志願理由書 ・面接	採点	教員	・入学時各学生の特性を把握する ・各学科・専攻入希望者の特性を把握する ・入学生入学試験データと入学後データの関連性を検討して、入学選抜の適切性を検証する ・入学後データの関連性を検討して、各学生の入学後の修学状況や成績・資質・能力の動向を予測する ・学修支援及び就職支援に活用する	機関 課程科目	入試課 入試委員会	i01	オープン キャンパス・ アンケート	7~11月	オープン キャンパス 参加者	・キャンパスイベント評価 ・進路選択行動 ・大学で身につけたい能力	質問紙	オープン キャンパス 参加者	・イベントの改善 ・本学入学志望者特性の分析と入学選抜の予測 ・本学イメージ及び本学に対するニーズの調査 ・各学科・専攻の入学希望者数を把握して各学科・専攻への興味・関心から、各学科・専攻の次年度入学者を予測する	機関 課程	入試課 入試委員会
	d02	入学前課題 評価(プレ レカレツ)	12~3月	学校推薦 選抜合格 者	・各学科・専攻が課す課題の 評価	採点	教員	・各学科・専攻の推薦合格者の特性を把握する ・学生にフィードバックして初年次教育(導入教育)に必要な資質・能力を向上させる	課程	各学科・専 攻	i02	プレカレ ツ・アン ケート	12月	学校推薦 選抜合格 者	・イベント評価 ・入学前行動 ・本学への認識・理解	質問紙	学校推薦 選抜合格 者	・イベントの改善	機関 課程	入試課 入試委員会
	d03	英語プレイ スメント・ テスト	4月	1年生	・GSE(Global Scale of English) ・オリジナルテスト(Grammar, Reading & Vocabulary)	試験	教員	・入学時各学生の英語能力を把握する ・新入生を英語の能力別にクラス分けして、学生の能力にあった適切な英語教育を実施する ・入学後の英語能力の関連性を検討して、入学後の英語能力や成績・資質の動向を分析する	課程 科目	キャリア・ イングリッ シュ専攻	i03	新入生アン ケート	入学前 ~入学 式	入学予 定者	・進路選択行動 ・本学への認識・理解 ・入学後の希望 ・卒業後の希望	質問紙	入学予 定者	・本学広報及び情報公開の改善 ・免許・資格取得希望者の把握 ・本学イメージ及び本学に対するニーズの調査 ・各学科・専攻に対するイメージやニーズを把握して、各学科・専攻のDPやCPを検証する	機関 課程	入試課 入試委員会
在学中	d04	在籍状況	3月・5月	全学年	・在籍者数 ・休学率 ・退学率 ・留学率 ・転入学率 ・転学科率		職員	・大学全体または各学科・専攻の在籍状況データの平均値や分布状況を把握して、各学科・専攻のDP・CP・APを検証する	機関 課程	学生支援課 学生支援委 員会	i04	DPに定め られた資 質・能力 の目標 設定(学 修評価票)	3月・9 月	全学生	共通教育と各学科・専攻のDPに定められた資質・能力	質問紙	学生	・DPに定められた資質・能力に関する目標設定と自己評価・GP評価の差の検討 ・設定目標の著しく低い学生を学修支援・指導につなげる ・各学科・専攻の学生の学修意欲・目標を把握する ・各学生のDPに定められた資質・能力に関する目標設定の高さの要因を他データとの関連性から検討する	機関 課程 科目	教務課 教務委員会
	d05	修得単位数	3月・9月	全学年	可以上の成績を得た履修科目の 単位数合計		職員	・本学の在学生の修得単位数を確認し、修得単位数の少ない者を学修支援・指導につなげる ・他データとの関連性を検討して、修得単位数の多い在籍者の特性を把握することにも、学生の学修意欲及び本学の教育成果を検証する ・各学科・専攻の修得単位数の平均値や分布状況を把握して、DP・CP・APを検証する	機関 課程 科目	教務課 教務委員会	i05	DPに定め られた資 質・能力 の自己 評価(学 修評価票)	3月・10 月	全学生	共通教育と各学科・専攻のDPに定められた資質・能力	質問紙	学生	・DPに定められた資質・能力に関する自己評価とGP評価の差の検討 ・GP評価に対して著しく自己評価の高いあるいは低い学生を学修支援・指導につなげる ・各学科・専攻の学生における自己成長感を把握する ・各学生のDPに定められた資質・能力に関する自己評価の高さの要因を他データとの関連性から検討する	機関 課程 科目	教務課
	d06	GPA	3月・9月	全学年	可以上のGP評価科目のGP平均		教員	・本学の在学生のGPAを確認し、GPAの低い者を学修支援・指導につなげる ・各科目・専攻・学科のGPA分布を確認し、成績評価の厳格化を図る ・他データとの関連性を検討してGPAの高い在籍者の特性を把握することにも、学生の学修意欲及び本学の教育成果を検証する ・各学科・専攻のGPAの平均値や分布状況を把握して、DP・CP・APを検証する	機関 課程 科目	教務課 教務委員会	i06	資格・免許 取得希望調 査結果	4月	全学生	大学が保証・推奨している資格・免許の取得希望有無	質問紙	学生	・学生の履修指導につなげる ・DP・CPや科目の体系性を検証する ・各学科・専攻の学生の資格・免許取得希望者を把握して、各学科・専攻の学生の学修意欲の1つの目安として把握することにも、各学科・専攻のDPやCPを検証する	機関 課程	教務課
	d07	DPに定め られた資 質・能力 の達成 状況(学 修評価票)	3月・10 月	全学年	共通教育と各学科・専攻のDP に定められた資質・能力	カリキュ ラム・マ ップと各 科目を元 にした数 値化	教職員	・各学生のDPに定められた資質・能力の経年変化の把握と学生へのフィードバック ・DPに定められた資質・能力の著しく低下を示した学生を学修支援・指導につなげる ・各学科・専攻の学生の資質・能力の達成水準を把握する ・各学生の他データとの関連性を検討することで、学生の学修成果及び本学の教育成果を検証する	機関 課程 科目	教務課	i07	授業評価 アンケート	3月・9 月	全教員	・対面授業・遠隔授業の共通事項に対する評価 ・遠隔授業に対する評価 ・全学共通DPに定められた資質・能力の向上の程度	質問紙	学生	・全学的な授業の質の評価 ・各科目の評価の経年変化を明らかにし、授業効果の検証と授業内容・方法の改善・向上を図る	機関 課程 科目	FD・SD委員
	d08	教職履修カ ルテ	—	教職課程 履修者	評価分析及び科目別評価への 自己評価	個人票に 記入され た項目へ の評価値 に対する 教員評価 の記入	教員	—	機関 課程 科目	教務課	i08	学修調査	12月	全学年	・本学に対する評価・印象 ・学生の各資質・能力の成長実感 ・学修態度・行動 ・授業外の学修時間 ・学内活動と学外活動の時間 ・免許・資格・検定取得状況	質問紙	学生	・教育や学生生活に関する制度の検証と新規設置 ・各学科・専攻の学生の学修状況や成長実感を把握して、各学科・専攻のDPやCPを検証する	機関 課程	IR・情報委員
d09	学外検 定・試験 結果	3月	全学年	・TOEIC ・TOEFL ・実用英語技能検定 ・幼保英語検定 ・Excel(処理技能検定) ・Word(処理技能検定) ・ITパスポート ・基本情報技術者 ・秘書検定 ・おもちゃインストラクター ・漢字能力検定 ・実用数学技能検定 ・くまもと「水」検定 ・熊本・観光文化検定 等	試験	教員	・各学科・専攻の学生の資質・能力の達成水準を把握する	機関 課程	各学科・専 攻	i09	学生生活調 査	8月・3 月	全学年	・学生生活充実度 ・本学の授業・教育サービスに対する満足度 ・本学の施設及びサービスに対する満足度 ・新型コロナ感染リスクにおける学生生活の不安・困感度	質問紙	学生	・全学的な学生生活状況の把握 ・本学の教育サービス・制度の改善 ・施設や生活支援サービスの改善	機関 課程	IR・情報委員	
d10	英語レベ ル テスト	9月・2月	—	コンピュータベースの英語4技 能試験	試験	教員	・キャリア・イングリッシュ専攻学生の英語能力を確認し、英語指導に活かす	課程	キャリア・ イングリッ シュ専攻	i10	成績評価 アンケート	3月・9 月	全教員	・事前・事後学修の実施状況 ・授業進行速度 ・授業の工夫	質問紙	全教員	・各科目の授業状況を把握する ・授業内容・方法の改善・向上を図る	科目	教務課	
d11	卒業論文評 価	2月	4年生	各学科・専攻・コースのルー ブリック項目	ルーブ リックに よるGP 評価	教員	・卒業研究GPの平均値や分布状況を把握することで、DPやCPを検証する ・各学科・専攻の卒業研究の平均値や分布状況を把握することで、各学科・専攻のDPやCPを検証する	機関 課程	各学科・専 攻	i11	卒業時アン ケート	3月	4年生	・在学中の各活動の取り組みの程度 ・教育内容の満足度 ・学修・生活支援体制に対する満足度 ・施設・設備に対する満足度 ・自己成長実感度 ・進路決定満足度 ・学生生活満足度	質問紙	学生	・大学全体または各学科・専攻の学生生活状況の把握 ・学内施設やサービスの改善と向上 ・教育や学生生活に関する制度の検証と新規設置 ・各学科・専攻の学生の生活状況・取組み状況・成長実感度等を分析して、各学科のDPやCPを検証する	機関 課程	教務課 教務委員会 IR・情報委員	



# 九州ルーテル学院大学 アセスメントプラン

4月

(入学時, 前期開始時)

学期中

9月~10月

(後期開始時)

3月

(学期末, 卒業時, 卒業後)

大学全体レベル

**入学試験**  
入学試験成績, 調査書  
[入試課, 入試委員会]

**在籍状況**  
在籍者数, 休学率, 退学率, 留学率, 転入率, 転学科率  
[学生支援課, 教務課]

**オープンキャンパスアンケート**  
[入試課, 入試委員会]

**学位取得状況**  
[教務課]

**進路決定状況**  
卒業率, 就職率, 進学率  
[学生支援課 (就職)]

**卒業時アンケート**  
在学中の各活動の取組みの程度, 学修・生活支援体制に対する満足度, 施設・設備に対する満足度, 進路決定満足度, 学生生活満足度  
[IR・情報委員会]

**卒業生アンケート**  
勤務・進学状況, 退職・転職状況, 実社会に必要な社会人基礎力, 社会人基礎力の修得に役立つ取組みや活動  
[学生支援課 (就職)]

**雇用先アンケート**  
本学の教育内容・体制に対する意見  
[学生支援課 (就職)]

教育プログラムレベル

**入学試験**  
入学試験成績, 調査書, 志望理由書  
[入試課, 入試委員会]

**単位取得状況**  
修得単位数, GPA  
[教務課, 教務委員会]

**入学前課題評価**  
(プレ・カレッジ)  
[各学科・専攻]

**教職履修カルテ**  
[教務課]

**プレカレッジアンケート**  
[入試課, 入試委員会]

**学外検定・試験結果**  
[各学科・専攻]

**新入生アンケート**  
[入試課, 入試委員会]

**資格・免許取得希望調査**  
[教務課]

**学修評価表**  
DPに定められた資質・能力の達成状況  
[教務課]

**卒業論文評価**  
ルーブリックによる評価  
[教務課]

**資格・免許取得状況**  
[教務課]

**卒業時アンケート**  
教育内容の満足度, 自己成長実感度  
[IR・情報委員会]

**学修評価表**  
DPに定められた資質・能力の達成状況  
[教務課]

**学修調査アンケート**  
学修行動, 能力成長実感, 免許資格取得状況

**卒業生アンケート**  
DP資質・能力を活かしている実感度, 社会人基礎力の修得程度  
[学生支援課 (就職)]

**学生生活アンケート**  
授業理解, 施設利用状況, 生活様式  
[IR・情報委員会]

**雇用先アンケート**  
卒業生のDP資質・能力評価, 雇用先が必要とする学生に求める資質・能力  
[学生支援課 (就職)]

授業レベル

**英語プレイスメントテスト**  
(キャリア・イングリッシュ専攻対象)  
(心理臨床学科対象)  
[キャリア・イングリッシュ専攻]

**授業評価アンケート**  
(前期)  
[FD・SD委員会]

**英語レベルテスト**  
(キャリア・イングリッシュ専攻対象)  
**TOEIC**  
(全学推奨)  
(7~8月)  
[キャリア・イングリッシュ専攻]

**授業評価アンケート**  
(後期)  
[FD・SD委員会]

**英語レベルテスト**  
(キャリア・イングリッシュ専攻対象)  
**TOEIC**  
(全学推奨)  
(1~2月)  
[キャリア・イングリッシュ専攻]

調査項目  
[担当部署] 学修成果データに基づくアセスメント

アンケート内容  
[担当部署] アンケートによるアセスメント